

地球温暖化に関する事業所アンケート ご協力のお願い

平素から本町の環境行政につきましてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

国では 2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルの実現を目標としています。それに伴い、八雲町では本年度、「八雲町地球温暖化対策実行計画」を策定します。

このアンケートは、計画策定の参考にさせていただくことを目的としています。調査にあたっては、八雲町内の事業所から 250 事業所を抽出し、調査票をお送りしています。

お忙しいところお手数ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートの回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

【記入にあたってのお願い】

- 1 アンケート用紙に直接ご記入ください。
- 2 設問に従って、あてはまる番号に○をつけてください。
- 3 「その他」の場合は、() に具体的にその内容をご記入ください。
- 4 設問が多岐にわたるため、全て回答できなくても構いません。できる限りのご回答をお願いします。
- 5 貴事業所の代表者、または環境担当部署、総務担当部署、施設・設備管理担当部署など、貴事業所の地球温暖化対策に関する取組内容などをご回答いただける方がご記入をお願いします。
- 6 アンケートにお答えいただいた内容については、本調査の目的だけに利用し、秘密の保持には万全を期してまいりますので、率直なご意見・ご回答をお寄せください。
- 7 回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和 5 年 9 月 15 日までに切手を貼らずに投函いただきますようお願いいたします。
- 8 アンケートについての問い合わせは、下記までお願いします。

八雲町商工観光労政課 担当者：

TEL : 0137-62-2116 FAX : 0137-62-2149

事業所アンケート調査票

■ ご担当者様について

差し支えなければ、ご担当者様の連絡先をご記入ください。

事業所名・施設名			
ご担当者様氏名		部署名	
電話番号		メールアドレス	

■ 貴事業所について

貴事業所についてお聞きします。あてはまる番号 1つ 選んで○をつけてください。

①業種

1. 農林業	2. 漁業	3. 建設業・鉱業	4. 製造業
5. 電気・ガス・熱供給・水道業	6. 情報通信業	7. 運輸業	
8. 卸売・小売業	9. 宿泊業・飲食店	10. 金融・保険・不動産業	
11. 医療・福祉	12. サービス業	13. その他 ()	

※ 複数の事業を実施されている場合は、主な業種 1つ に○をつけてください。

②従業員数（事業所）

1. 1～4人	2. 5～9人	3. 10～49人	4. 50～99人
5. 100～299人	6. 300～999人	7. 1,000人以上	

従業員数（全社）

1. 1～4人	2. 5～9人	3. 10～49人	4. 50～99人
5. 100～299人	6. 300～999人	7. 1,000人以上	

③事業所形態（主なものを1つ）

1. 事務所・営業所	2. 工場・作業所	3. 店舗	
4. その他（具体的に：)			

④入居形態

1. 自社所有	2. 賃貸（建物全体）	3. 賃貸（一部）	
4. その他（具体的に：)			

■ 地球温暖化に対する取組について

問 1 貴事業所が日ごろ行っている環境保全の取組についてお聞きします。以下の1～18のそれぞれの取組について、あてはまる番号 1つ 選んで○をつけてください。

取組	状 況				
	いつも行っている	ときどき行っている	今後行いたいが行っていない	今後も行わない、または行っていない	該当しない
【例】 ○○○○の取組	1	2	3	4	5
1. クールビズ・ウォームビズを励行している。	1	2	3	4	
2. 冷暖房の時間短縮や設定温度（目安：冷房 28℃、暖房 20℃）の調節をこまめに行っている。	1	2	3	4	
3. 昼休み等、不要なときは電気を消灯している	1	2	3	4	
4. パソコンやコピー機等は省エネモードに設定し、不要時（未使用時、休日等）には電源を切っている。	1	2	3	4	
5. 省エネのため製造工程や製造ラインを改善している	1	2	3	4	5
6. 雨水や一時使用した水を再利用している	1	2	3	4	
7. コピー用紙の使用量を減らしている(両面コピー・裏紙の利用等)	1	2	3	4	
8. 事業活動から出る廃棄物の削減に取り組んでいる。	1	2	3	4	
9. グリーン購入 ^{※1} を行っている	1	2	3	4	
10. 包装・梱包の削減、再利用を進めている	1	2	3	4	
11. 紙、金属缶、ガラスびんなどについて、回収ボックス等を設置し、分別して適正に処理している	1	2	3	4	5
12. 従業員のマイカー通勤は自粛させている（ノーマイカーデーの設定）	1	2	3	4	5
13. 不必要なアイドリングをやめるよう徹底している	1	2	3	4	
14. 省エネのための効率的な輸配送システムがある	1	2	3	4	5
15. 事業所内や周辺地域の緑化に努めている	1	2	3	4	
16. 環境保全に関する従業員研修を実施している	1	2	3	4	
17. 事業所周辺や道路の清掃など地域活動へ参加している	1	2	3	4	
18. 自社製品やサービスにおいて環境配慮内容を明示している	1	2	3	4	

※1 グリーン購入とは、製品やサービスを購入する際に環境を考慮して必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入すること。

問 2 貴事業所では、省エネルギー等を考慮した設備などを導入していますか。以下の 1～14 のそれぞれの設備について、あてはまる番号 1 つ選んで○をつけてください。

項 目		既に導入している	今後、導入する予定がある	今後、導入してみたい	導入する予定はない	該当なし		
【例】 ○○○○		1	2	3	4	5		
1. 太陽光発電システム		1	2	3	4	/		
2. 太陽熱利用システム		1	2	3	4			
3. 蓄電池システム								
4. 風力発電システム		1	2	3	4			
5. コージェネレーションシステム		1	2	3	4			
6. 高性能ボイラーなどの高効率機器（ヒートポンプ）		1	2	3	4	5		
7. 空調・OA 機器などの省エネ型業務用機器		1	2	3	4			
8. 省エネナビ		エネルギーの使用状況を量や金額でリアルタイムに表示し、使用者が決めた目標値と比較する機器。		1	2	3	4	/
9. 事業所の ZEB 化		ネット・ゼロ・エネルギー・ビルの略。大幅な省エネルギーの実現や再生可能エネルギーの導入により、年間のエネルギー収支をゼロとすることを目指した建物のこと。		1	2	3	4	5
10. 断熱材・ペアガラス		ペアガラスは、ガラスを二重にした窓で、防音効果だけでなく断熱効果にも優れている。		1	2	3	4	5
11. LED 照明などの高効率照明		1	2	3	4	5		
12. エコカーの購入		1	2	3	4	/		
ハイブリッド自動車： エンジンとモーターなど、動作原理が異なる複数の動力源を持ち、状況に応じて単独または複数の動力源を用いて移動する自動車 電気自動車： ガソリンを使用せず、電源から充電した電気でモーターを動かして移動する自動車 プラグインハイブリッド自動車： コンセントから直接充電できる機能を持ち、ガソリンと電気を動力源として移動する自動車 燃料電池自動車： 水素と酸素を化学反応させて電気をつくる燃料電池を搭載した自動車		【1～2 を選んだ方】エコカーの種類を選んでください。 1. ハイブリッド自動車 2. 電気自動車 3. プラグインハイブリッド自動車 4. 燃料電池自動車 5. その他 ()						
13. 薪・木質ペレットストーブ、薪ボイラー		1	2	3	4	5		
14. その他（上記以外の設備等があれば、ご記入ください） ()		1	2	3	/	/		

問 3 問 1、問 2 にあるような環境保全の取組を実施するために、貴事業所で支障があると感じるものは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 手間がかかる | 2. 取組みを持続することが難しい |
| 3. 何をどのように取組めば良いのかわからない | 4. 自社だけ取組んでも仕方がないと思う |
| 5. 費用が高い | 6. 取組んだ成果が実感できない |
| 7. 取組みに対しての優遇措置（助成金等）が少ない | 8. 表彰、認証制度がない |
| 9. 取組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない | 10. 賃貸だと実施できない |
| 11. 特に支障があると感じることはない | 12. 行うきっかけがない |
| 13. その他（具体的に： | ） |

問 4 貴事業では、事業所から排出されている温室効果ガス排出量を把握していますか。あてはまる番号 1つ 選んで○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 把握しており、具体的な削減目標を設定している |
| 2. 把握しているが、具体化していない |
| 3. 把握したいが、どのように計算するかわからない |
| 4. 把握するつもりはない |
| 5. その他（具体的に： |
| ） |

問 5 八雲町では 2050 年までに町内の温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボン八雲」を表明しています。貴事業所はこのことについて知っていましたか。あてはまる番号を 1つ 選んで○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問 6 貴事業所では、2050 年カーボンニュートラル達成を目指す上で、どのような対策を考えていますか。あてはまる番号 3つ まで選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 省エネの推進によるエネルギー消費量の低減を促進する |
| 2. 在宅勤務、リモート会議等の働き方改革により温室効果ガスの排出を抑制する |
| 3. 脱炭素化等の技術研究を進め、イノベーションを起こす |
| 4. 自社電源として、再生可能エネルギー電源の導入による電力の脱炭素化を促進する |
| 5. ゼロカーボン電気（再エネ電気）への切り替えを促進する |
| 6. 生産プロセスでの温室効果ガスの排出を抑制する |
| 7. 植林等により吸収源拡大に向けた取組を行う |
| 8. 温室効果ガス排出量を減らすための省エネを推進する計画を策定する |
| 9. その他（具体的に： |
| ） |
| 10. 特に考えていない |

■ 利用エネルギーについて

問7 貴事業所での電気・ガス・水道・車のガソリンなどのエネルギー使用量について、どのように考えていますか。最もあてはまる番号を 1つ 選んで○をつけてください。「2」とお答えいただいた方は、その理由もご記入ください。

1. 使用量が多いと思うので、何とか減らしたい
2. 使用量は多いと思うが、努力してまで減らしたいと思わない
(理由:)
3. 使用量は普通だと思うが、何とかして減らしたい
4. 使用量は普通だと思うので、特に減らしたいとは思わない
5. 使用量は少ないと思うが、さらに減らしたい
6. 使用量は少ないと思うので、これ以上減らしたいと思わない
7. 使用量について考えたことはない

問8 平成28年(2016年)4月に電力小売が全面自由化され、電気の購入先を選ぶことができるようになったことを受け、貴事業所でも電力会社を変更しましたか。あてはまる番号を 1つ 選んで○をつけてください。

1. 変更した
2. 変更していない
3. 知らなかった

問9 問8で「1. 変更した」を選んだ方にお尋ねします。電力会社を選ぶときに、重視した点として最もあてはまる番号を 1つ 選んで○をつけてください。

1. 価格
2. ポイント等での他サービスとの連携
3. 再生可能エネルギーでの発電等、環境への配慮(電力排出係数を含む)
4. 特にない
5. その他()

■ 地球温暖化対策についての意見

問10 気候変動による影響のうち、貴事業所が深刻と感じているものについて、当てはまる番号を 3つまで 選んで○をつけてください。

1. 気温の上昇や強い日射による農作物への被害
2. 海水温の上昇による漁獲量の減少
3. 餌不足による野生鳥獣の農林業被害の増加
4. 大雨や短時間強雨の増加による洪水等の水害や土砂災害の増加
5. 海面の上昇による高潮や高波の増加
6. 大規模災害によるインフラ・ライフライン等への影響
7. 熱中症搬送者数の増加
8. その他()

問 11 貴事業所では、地球温暖化問題に関する情報は主にどこからが得やすいと思いますか。最もあてはまる番号 1つ選んで○をつけてください。

1. 講習会・研修会	2. 国・道・町などの広報紙	3. 新聞・雑誌・書籍
4. テレビ・ラジオ	5. インターネット	6. SNS (Facebook 等)
7. その他 ()		

問 12 八雲町で検討している取組について、貴事業所の考える重要度をお聞きます。以下の1～15のそれぞれの取組の重要度について、貴事業所の考えや意見に近い番号 1つ選んで○をつけてください。

項 目	将来の『重要度』				
	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
【例】 ○○○○	○ 1	2	3	4	5
① 省エネの推進					
1. 省エネルギーの推進	1	2	3	4	5
2. ZEB の普及拡大	1	2	3	4	5
3. 電気自動車、燃料電池自動車の普及拡大	1	2	3	4	5
4. エネルギーの地産地消の推進	1	2	3	4	5
② 再生可能エネルギー					
5. 太陽光発電の導入	1	2	3	4	5
6. 風力発電の導入	1	2	3	4	5
7. 家畜糞尿を利用したバイオマス発電の導入	1	2	3	4	5
8. 中小水力発電の導入	1	2	3	4	5
10. 地熱・温泉熱を暖房や融雪の熱源として利用する	1	2	3	4	5
11. 木質系バイオマス資源を木質バイオマスボイラーやペレットストーブの燃料として利用	1	2	3	4	5
③ 自然環境保全					
12. 植林活動、森林管理の推進	1	2	3	4	5
13. 藻場の保全	1	2	3	4	5
④ 普及啓発					
14. 地球温暖化対策の情報提供	1	2	3	4	5
15. 環境教育の実施	1	2	3	4	5

問 13 地球温暖化防止のために、貴事業所が行政に期待している施策は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

1. 温暖化防止対策・省エネ対策についての相談窓口を設ける
2. ごみの減量化・リサイクルを推進する
3. 事業者による環境自主行動計画などの計画策定を促進する
4. 事業者による ISO14001^{※2}・エコアクション 21^{※3}などの認証取得を促進する
5. 省エネ活動（ESCO 事業^{※4}、省エネルギー診断）などを促進する
6. 環境に配慮した行動をとっている事業者に対し、独自の認証制度・表彰制度を設ける
7. 温室効果ガスを多く排出する事業者に対し、排出量の算定や削減目標の設定、対策検討などを義務付ける制度の取組を促進する
8. 太陽光発電など再生可能エネルギーを利用した設備の導入に関する支援制度を充実する
9. 行政と事業者の協働で新しい環境技術の研究や実用化を促進する
10. 二酸化炭素（CO₂）排出の少ない商品等の認定、普及を促進する（省エネラベルなど）

※2 ISO14001：国際標準化機構（ISO）が発行した環境マネジメントシステムに関する国際規格のこと。

※3 エコアクション 21：中小企業や学校、公共機関向けに環境省が策定した環境配慮活動を推進するための認証・登録制度のこと。要求事項や費用などにおいて、ISO14001ほどハードルが高くなく、取り組みやすくなっている。

※4 ESCO 事業：省エネルギーに関する包括的なサービスを提供し、顧客の利益と地球環境の保全に貢献するビジネスで、省エネルギー効果の保証等により顧客の省エネルギー効果（メリット）の一部を報酬として受け取るもの。

問 14 地球温暖化防止に関する取組を町全域で推進するにあたって、町への要望や施策に対する意見、提案等がありましたら、自由にお書きください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入もれがないかももう一度お確かめの上、この調査票を同封の返信用封筒に入れ、

令和 5 年 9 月 15 日までに投函いただきますようお願いいたします。